

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 スタジオそら用賀

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5	2	事前の打ち合わせで時間で部屋をローテーションで使う様にするなど、一人一人のスペースの確保をしています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	2	配置人数を満たすようにシフトを組んでいます。	法令上の配置数は満たしているため、引き続き継続していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	2	ベビーカーで来所の方へはスタッフが手伝い階段上まで運ぶようにしています。	建物の構造上完全なバリアフリー化は難しいですが、手すりやトイレなど今後必要に応じて改修を検討します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	7	0	清潔であるよう心がけています。	引き続き支援の充実化を図ります。
適切な支援の内容	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画している	7	0	都度打ち合わせやケース会議を実施しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑥	保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	7	0	頂いた意見を参考とし、すぐに改善可能な点は改善に繋げています。	引き続きニーズを把握し、業務改善に繋げていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	ホームページで結果を公開しています。また、ホームページのURLを事業所内に掲示しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	第三者評価は実施していません。	第三者評価は実施していません。社内検討において必要となった場合は対応していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	スタッフの習熟度に合わせ現場で研修が受けられるようにしています。	コロナウイルスの影響により会社全体での実施回数は少なかったがスタジオ内研修で補えるようにしました。引き続き支援の充実化を図ります。
業務改善	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	支援計画作成の際にアセスメントを行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	スタジオそらアセスメントを使用しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	1	保護者とは毎回面談を行い、その内容を元にスタッフ全員で内容の検討をしています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	支援計画をもとにプログラムを作成し療育を行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1	プログラムの打ち合わせはその日の出勤者全員で行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	なるべく新しいプログラムを行えるよう複数人で意見を出し合いプログラム作成をしています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0	保護者と相談しながらお子様一人一人に合わせて個別の課題と集団の課題を取り入れる様になっています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	毎日打ち合わせを行い、複数人で意見を出し合い役割分担や内容の確認をしています。	引き続き支援の充実化を図ります。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	昼礼、終礼で振り返りを行い業務日誌に記載し情報共有を行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。	

関係機関や保護者との連携	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	サービス提供記録を必ず書き、引継ぎシートにて情報の共有を行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉓	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	支援計画作成前に必ずモニタリングを行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉔	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	児童発達支援管理責任者が必ず参加しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉕	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	3	必要に応じて連携を行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉖	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	6	対象児童はいません。	対象児童はいません。
	㉗	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	6	対象児童はいません。	対象児童はいません。
	㉘	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1	必要に応じて所見・情報共有等のやりとりを実施しています。	保護者要望に応じて適宜共有を実施していますが、一部児童に限定されているため積極的な連携強化を図ります。
	㉙	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	2	必要に応じて所見・情報共有等のやりとりを実施しています。	保護者要望に応じて適宜共有を実施していますが、一部児童に限定されているため積極的な連携強化を図ります。
	㉚	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2	研修を受けたことはないが連絡会や担当者会議には参加しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉛	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	7	ニーズがないため機会を設けていません。	保護者のニーズがあれば今後検討していきます。
保護者への説明責任等	㉜	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	4	児童発達支援管理責任者が必ず参加しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉝	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	フィードバックの時間で足りない場合は別途面談を設ける等、共有の時間を設けています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㉞	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	7	質問や困りごとに対してはなるべく全員で話し合い返答するようにしています。	社内で検討を進め、必要に応じて研修等に参加し知識・スキルを身に付けて実施していきます。
	㉟	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に説明を行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㊱	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	毎回面談を行い同意を得ています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㊲	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	質問や困りごとに対してはなるべく全員で話し合い返答するようにしています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㊳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	ニーズが少ないため実施していません。	保護者のニーズがあれば今後検討していきます。
	㊴	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	共有事項は全員が確認し、面談予定を組むなど対応しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	㊵	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	ホームページでそら通信の掲載や、保護者控室にイベントや避難訓練など行事のお知らせ・報告を掲示しています。	引き続き支援の充実化を図ります。

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	フィードバックの際には事前に場所を決め会話が聞こえないよう工夫しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	カードやボードを使用したり、保護者の方にも確認を取りながら意思疎通を行っています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	7	今年度はコロナウイルスの影響により中止だったが、毎年そらコンサートなど会員様以外の方も参加できるイベントを実施しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	マニュアルを策定し、保護者待合室に設置しています。嘔吐物処理キット、非常通報装置取り扱い等を確認しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	年に2回実施しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	フェイスシート、発作時対応シートの提出を依頼しています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	3	食事提供はありません。	食育イベントの際には必ずアレルギーの確認と管理を徹底します。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	毎月まとめてファイリングしています。	引き続き支援の充実化を図ります。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	研修実施の上、必要に応じて児童相談所その他の関係機関と連携を図っています。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施していきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	対象児童はいませんが、場合に応じて保護者に同意書の記入をお願いする様決められています。	引き続き支援の充実化を図ります。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。